



SERVICE Above Self

超我の奉仕

TANABE

District 2640 田辺ロータリークラブ



ROTARY

Club Weekly Bulletin

2005-06年度
国際ロータリーテーマ

カール・ヴィルヘルム
ステンハマー R I 会長

四つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
 例会場 紀陽銀行三階ホール
 会長 村上 有司
 幹事 木村 頼文
 会報委員長 植田 英明
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
 事務所 田辺市栄町24 〒646-0048
 紀陽銀行田辺支店内
 TEL 0739-24-2002
 FAX 0739-26-0264
 mail tanaberc@mb.aikis.or.jp



「会津川」

司会者

村上有司会長

四つのテスト

新井康司職業奉仕委員長

ソング

君が代、奉仕の理想

ゲスト

ヴィジター

本日のプログラム 2/9

雑誌委員会

吉田 透委員

「雑誌の日」

次回のプログラム 2/16

新会員卓話

竹内正巳会員

出席報告

	会員数	欠席者	出席者	出席率
総数	88名	20名	68名	
出席計算者	77名	15名	62名	80.51%

1月12日修正出席率90.51%

メイクアップ

- 1月27日 榎本長(東京荏原かめりあRC)
- 1月29日 木村頼、他31名(第2640地区第1組I・M)
- 1月31日 榎本長(田辺はまゆうRC)

お祝い

- 会員誕生日 2/8 横田
- 配偶者誕生日 2/2 辻昌子(啓次郎)
- 2/8 矢野礼子(好洋)
- 皆出席 山崎(3年)
- 岩本(1年) 岡本(3年) 矢野(5年)

ニコニコ箱

小川豊介会員卓話楽しみにしています。……横田田中会員の次男と私の事務所の女子と1月29日に結婚し、立会証人となりました。その為IMに出席出来ず申し訳ありませんでした。多くの会員の方々に出席いただいたと幹事から報告がありました。……村上3人の新会員おめでとうございます。……木村頼木下さん入会おめでとうございます。IMのパネラー無事終わりました有難うございました。……広井古谷さんのサマです。入会して2人目です。・尾崎古谷さん入会おめでとうございます。……白井木下幾雄先生、ロータリーへご入会うれしく心から歓迎申し上げます。……脇村木下さん入会お目出とうございます。……川内谷口さん、ようこそ。……矢野広井さんIMでパネラー有難うございました。・三前剛1/29勝浦でのIMでパネラーをありがとうございました。・新井IM欠席申し訳ありませんでした。……中松用事でIM出席出来ず申し訳ありませんでした。田上先週もお願いしました「私の横顔」の原稿よろしくお願ひします。次号の原稿ありません。……植田英

1月29日次男の結婚式、食事会に、村上会長様奥様も御出席賜り有難うございました。息子2人共田辺で生活してくれ大変嬉しく思っています。RCから祝電頂きましてありがとうございます。……田中今日2人目の孫誕生。初めての女の子です。・稲田静お久しぶりです。……森本風邪ひいてまんねん！皆さん注意しましょう。・長井渡部さん、「私の横顔」への応援、感謝します。・植田英長男が田辺中学へ合格しました。……竹本竹本君、息子さん良かったですね。……伊賀田辺クラブ発刊の会員必携を1部頂きました。参考にさせていただきます。……田辺はまゆうRC:高垣傳次

お知らせ

会長報告

- ・本日、新会員3名の方が入会されました。本年度に入って11名の方が入会されました。
- ・勝浦でのI・M多数ご参加頂き有難うございました。

幹事報告

- ・和歌山中ロータリークラブ創立20周年記念誌、国際ロータリー2004-05年度年次報告が来ております。
- ・日置川プロバスクラブ結成4周年記念大会のお礼状が届いております。回覧します
- ・第2640地区2005~06年度の地区大会のDVDが10本届いております、ご希望の方は事務局まで。
- ・JCニュース、近隣クラブの会報回覧します。

委員会報告

ロータリー財団委員会

白井 浩委員長

- ・第2640地区2007~08年度財団奨学生の募集要項届いています。詳しくは事務局または白井まで。

米山奨学委員会

三谷昌平委員長

- ・米山奨学会に昨年1~12月に御寄付頂いた方のトレーに「確定申告用領収書」と「特定公益増進法人の証明書」と「パンフレット」を入れております。

雑誌委員会

渡部正義委員長

- ・先日投稿依頼が来ていました「友」の原稿を中西名

普及員と相談し投稿し、3月号掲載が決まりました。

しょうわ会 **横田達夫しょうわ会幹事**
・2月9日午後6時30分より開催。送迎バスが6時に田辺
駅弁慶像前を出発。会費¥7000になりました。

親睦活動委員会 **岡本啓三郎委員長**
・I・M参加ありがとうございました。バス代¥3300、
昼食¥1000ですのでよろしくお願ひします。
・新入会員歓迎会をしょうわ会と兼ねさせていただきます。

新会員紹介



氏名 古谷典子君
生年月日 昭和40年3月25日
勤務先 株式会社ジェービーエー
役職 司会業
家族 夫
趣味 食べること、美術鑑賞

紹介者 尾崎 実会員、白井 浩会員
一言 一生懸命頑張ります。



氏名 木下幾雄君
生年月日 昭和12年8月20日
勤務先 自営
家族 妻、息子夫婦、孫3人
趣味 釣り

紹介者 広井永吉会員、川内 潔会員
一言 学ばさせていただきたいと思ひます。



氏名 谷口洋子君
生年月日 昭和33年11月30日
勤務先 ラカン
役職 代表
家族 一男一女
趣味 読書

紹介者 渡部正義会員、玉井満代会員
一言 よろしくお願ひします。

プログラム



世界理解月間 「ああ悲しき海外体験」

国際奉仕委員会

小川豊介委員長

現在の私の仕事の90%はバスの運行の仕事です。旅行業も深い関係になります。そういうことから別会社の旅行会社を立ち上げて十数年になります。本日のお話は、旅行業にとって切っても切れない業務である「添乗」の経験をお話したいと思います。私は社長なので大方添乗はしません。ただ私のポリシーとしてやはり現場も見なければならぬことから春秋の旅行シーズンに国内、海外一回ずつぐらいは外に出るようにしています。ちょうどアテネオリンピックの前の年のことですが、例によってJTBから「ギリシャを売れ」と急に要請があったわけです。そこで小山社長のところをお願いして「アテネとエーゲ海ミニクルーズ4泊6日の旅」と広告を出して募集をかけたわけです。やがて年が明け、そろそろ締め切りだなと思ひ、応募名簿を見るとなんと20名集まっているのです。大体海外団体のペイラインは15名ぐらいなので「よし、行け、添乗お前行け」となったのですが、よく名簿を見るとなんと私の知り合いが5人も入っていたのです。いざお客様20名添乗員小川のギリシャ旅行が決定したのであります。これが学校出てから二十数年の仕事の中で一番大変な添乗となることなど知る由もなかったわけでありませぬ。

さて、出発当日ですが、私のところの強みで、バスで

お客様の自宅のすぐ近くまで送迎するのです。一番遠いお客様はすさみのかたでした。5時半ごろ最初のお客様、仮にKさんとしておきますがお待ちしてました。しばらく待っていると暗闇の中から現れたKさん、その出で立ちはよれよれのスーツにワイシャツ、頭には農協の帽子をかぶっています。旅行と服装は関係ないので「Kさんお荷物は何？」と聞きますと手に土産物屋で売ってる南紀白浜と書いたドンゴロスのバッグを持っているんです。「Kさんスーツケースは？」聞きますと「無い」というのです。まあ旅行と荷物は関係ないので「分かりました」ということでバスにご乗車いただき、富田、白浜、田辺、南部と順調にご乗車いただき、いざ関西空港に向かったのです。空港では皆さん旅慣れているので各自で出国等やっていただきました。ただ、私はKさんが心配なのでKさんの後から影のようについていったのですが以外や、Kさんはちゃっちゃと出国、出発ゲートまで行き、待合室の一番前のベンチに腰掛けて出発を待っている。「これは取り越し苦労だったな」と安心して私も皆と一緒に出発を待ったのです。それで時間が来て、いざ我々はルフトハンザの飛行機に乗り込んだのです。団体の場合、大体後のほうに固まって座席を取っています。私は最後のほうに乗り込み、我々の団体のほうにいきました。すると何故か2席空席なのです。ひとつは私です。もう一席あいているんです。はたしてKさんが乗っていません。いままでゲートの一番前のベンチにいたんです。でも飛行機に乗っていないんです。狐につままれたような感じととにかく一生懸命Kさんを探しますがいません。いったん飛行機をでて、待合ロビーのトイレなども探し、放送もかけてもらってもいないんです。10分、15分と出発時間も過ぎてくるので他のお客様にも迷惑がかかると思ひルフトハンザもKさんの荷物がドンゴロスだけで預けていないので現地でも困らないと考へたのでしょう「もう行きますか」ということになり私はKさんを関空に残したまま気持ちはモヤモヤしたまま飛行機に乗りました。哀れドアは閉まり飛行機は動き出します。皆さんよくご存知のように飛行機はいったんバックしてから滑走路に向かいますね。我々もいったんバックしたんです、すると何故かまたゲートに向かって前進し始めたんです。「さてはKさん見つかったな。さすがルフトハンザ、さすが元ナチスドイツ空軍」などうれしく思ったのです。しかししばらく待ってもKさんは現れないし何のアナウンスもないんで、不思議に思っていると、放送で「第2エンジンの計器がおかしいのでしばらくお待ち下さい」何とKさんではなく飛行機の調子が悪かったのです。これ幸いと思ひもう一度Kさんを探してもらうように頼みました。しばらくすると前のほうからKさんが真っ赤な顔をしてやってきたんです。何でもはるか向こうの遠いベンチでぼーとしていたそうです。私はもう注意する気にもなれず、まあ良かった良かったと思ったのですが、飛行機のほうはまだ出発してくれませぬ。そうこうしていると「いったん降りてください」とのアナウンス。せっかくKさんが見つかったのにまた飛行機から降ろされました。食券をもらい、また2時集合ということで解散しました。もちろん私はKさんの影です。疲れ果てて2時にゲート前に行くと、今度は「今日は飛べないので明日出発します」もう無茶苦茶です。とりあえずホテルを確保しようと、20人中15名は関空内のホテルに行けましたが5名分はダメでKさんはしっかりしていそうなお客様と同室にしてみました。私の知り合い5名と一緒にスーツケースをぶら下げて電車に乗ってとぼとぼ日根野のビジネスホテルに行ったのです。まだ日本から出発しないのに時間が来てしまいました。実は大変だったのはこれからで、またの機会にお話したいと思ひます。

